



子育てを応援します

ぐんぐんすくすく！相生っ子！

住所 相生市緑ヶ丘4丁目5-5

電話 0791-23-5070

FAX 0791-22-7211

E-mail ikusei-aioi@nifty.com



『大人が変われば 子どもが変わる 子どもが変われば 未来が変わる』

「子どもは社会を映す鏡」です。さあ、私たち大人ができることから変身しましょう！

(1) ルールやマナー・人への思いやり。いいことを率先して実行していますか？

- 交通ルールを守っていますか
- 電車やバスで高齢者や体の不自由な人に席を譲っていますか
- 携帯電話の使用など、公共の場所でのルールやマナーを守っていますか
- 省エネルギー・リサイクルなど環境に配慮した生活をしていますか
- ゴミや吸い殻は、決められた場所に捨てていますか



(2) 子どもの心を理解しようとし、子どもにとって何が本当によいのか考えて行動していますか？

- 子どもといっしょに悩んだり、考えたりしていますか
- 自分のまちがいは素直に認め、謝っていますか
- ほかに子どもと比較していませんか
- 良いところはほめ、悪いところはしかっていますか
- 子どもへの愛情を言葉や行動で伝えていきますか



(3) 子どもの立場で物事を考え、子どもの言うことをしっかり受けとめていますか？

- 子どもの話を途中でさえぎらず、最後まで聞いていますか
- 子どもを外見だけで判断せず、心の中まで理解していますか
- 子どもの立場にたって考えることができますか
- 子どもの個性を認め、一人の人間としてかわるようになっていますか
- 自分の考えを一方向的に押し付けていませんか



- ◆「今の子どもは・・・」と思った時、自分の姿を省みてください。「はっ！」としたなら、そのときが変身のチャンスです。
- ◆変身のコツは、恥ずかしがらずに勇気を持つことです。
- ◆無理な変身は続きません。できることから！つずつやってみましょう。

あいさつができる子は伸びる。

あいさつは「心の開き」を表す。

いつでも、どこでも、

誰でも学び続けていこう。

こう思っている子は

先にあいさつをする。

こう思っている子の

あいさつは気持ちがいい。

こう思っている子の

あいさつは相手を元気にする。

あいさつは「心の開き」を表す。

人とのつながりに

不安を抱いている。

自分自身の成長に

自信がもてない。

そんな子は

あいさつができない。

常に受け身であり、

弱々しい声が返ってくる。

あいさつができる子は伸びる。

人は生きている限り

常に不安と共にある。

閉じようとする心を

あいさつでこじ開ける。

常に開いて、開いて、

開き続ける。

その姿勢が

子どもたちを成長させていく。

あいさつは「心を開く」練習。

思春期の子への 関わり方(2)

『母親との会話の減少』

「親学サポートブック」
(奈良県教育委員会発行)より

Question 最近子どもが、あまり学校のことを話してくれません。心配ないでしょうか。

Answer この時期の子どもは、あまり話をしなくなるものです。そんなに心配はいりません。しかし、いつもはしゃべらないのに、今日はよくしゃべる、ここ数日は全然しゃべらないというように、いつもと様子が違うときには注意しましょう。

いつもと様子が違うときには、学校での友人関係、部活動、勉強などで、何らかの問題が起こっているのかもしれない。親より友だちの存在が大きくなる時期です。友だちとはいろいろ話をしていきます。悩んでいる様子が見えた時こそ、子どもと話ができるチャンスです。

ココロが“ほろり” とする感動物語

配達途中の「こんにちは」

水野知美さん

実は水野さん。この仕事がつらくてたまらないことがある。自転車の前後にたくさん郵便物を積む。重くて坂道では引いて上がらなくてはな

ある土曜日のこと、配達途中で向こうから中学生の女の子が歩いてきた。時刻は午前11時より少し前、心の中で「こんにちは」か「おはよう」かどちらがいいかなと迷っている。すると、「こんにちは」と声を掛けられてしまった。お株を奪われてしまった感じだ。それだけでもうれしかったのに、続けて笑顔で「頑張ってください」と言ってくれた。

豊田市藤岡飯野町の水野知美さん(40)は郵便配達の仕事をしている。すれ違う人や農作業をしている人に「こんにちは」とあいさつをする。すると「寒いのにご苦労さん」などと返ってくる。聞けば、このあいさつは中学の時に身につけたものだ。という。登下校時に先輩に会うと「おはようございます」「さようなら」と言う。卒業後も、道行く人にあいさつをするのが習慣になってしまった。田舎というところもあるが、仕事をしたいという時でも誰かとすれ違えば「こんにちは」と口に出る。

挨拶の力ってスゴイですね。「こんにちは」。ただそれだけで、疲れた心、いや身体まで元気にしてしまうのですから、それも、なんとタダ!

△著者からのメッセージ▽



水野さんから藤岡中学の校長先生へ。「名前も知らない子ですが、ともうれしかったです。これからもこういう生徒が増えてくるといいですね。私もその子を見習います」

〔志賀内泰弘著 『ようこそ感動指定席へ! 言えなかった「ありがとう」』 (ごま書房新社)より〕

■臨床心理士による『相生っ子悩み相談』(要予約)
令和8年 4月23日(木) 午後1時~5時
5月28日(木) 午後1時~5時

■センター職員による教育相談もご利用ください。
○来所相談 毎週 火曜日~金曜日 午後1時~4時
○電話相談 毎週 月曜日~金曜日 午後1時~4時
(ただし、祝日は休み)

友達に言えないこと、
両親に言えないこと、
先生にも言えないこと、
ひとりで悩んでいないで、
気軽に電話してください。
小・中・高校生・保護者
ご家族の皆さんもどうぞ。

※一人で抱えこまず、お気軽にご相談ください。
※問題に立ち向かうための元気づけ、勇気づけができればと思っています。